

ハラスメント対応特別相談窓口を開設します！

平成29年7月1日（土）～平成29年12月28日（木）

働く人も企業の担当者もご相談ください！

たとえば・・・

働く人

企業の担当者

上司に妊娠を報告したら
「他の人を雇うので早めに
辞めてもらうしかない」と
言われた。

育児短時間勤務をしていたら
同僚から
「あなたが早く帰るせいで、
まわりは迷惑している」と
何度も言われ、精神的に非常に
苦痛を感じている。



妊娠・出産・育児休業に
関するハラスメントの相談
を受けたが、どうすればよ
いのだろう。

妊娠・出産・育児休業・介護
休業等に関するハラスメント
の防止措置は、なにをすれば
よいのだろう。

妊娠・出産・育児休業・介護休業等に関するハラスメント防止措置

上司・同僚からの妊娠・出産・育児休業・介護休業等に関するハラスメントが問題となっています。

平成29年1月1日から、上司・同僚からの妊娠・出産・育児休業・介護休業等に関するハラスメントを防止する措置が事業主に義務付けられました。くわしくは厚生労働省ホームページをご覧ください。

厚生労働省ホームページ > 政策について > 分野別の政策一覧 > 雇用・労働 > 雇用均等 > 雇用における男女の均等な機会と待遇の確保のために

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyoukintou/danjokintou/index.html

○妊娠・出産をしながら働く女性のためのさまざまな制度があります。

○育児や介護のためのさまざまな制度は男性も取得することができます。

制度について知りたい場合もご相談ください。

このほか・・・

働く人

◆ 妊娠を報告したら、会社から「退職してもらう」と言われました。

働く人

企業の担当者

◆ 非正規の社員も産休・育休を取れるのでしょうか？

企業の担当者

◆ 会社として、妊娠した労働者に、このような取扱いをしたら、均等法などに違反しますか？

・・・などの相談にも応じます。

妊娠・出産・育児休業・介護休業等を理由とする解雇等の不利益な取扱いは法律で禁止*されています。

相談して
ください！

佐賀労働局があなたのお力になります！

匿名でも大丈夫 プライバシーは厳守します。

まずは相談してください！！ 相談は無料です！



Q. どのような相談ができますか？

A. 上司・同僚からの妊娠・出産・育児休業・介護休業等に関するハラスメントや妊娠・出産・育児休業・介護休業等を理由とする解雇等の不利益取扱いについてご相談できます。そのほか、職場におけるセクシュアルハラスメントやパワーハラスメントについてもご相談できます。

Q. 女性しか相談できませんか？

A. 男性もご相談できます。また、労働者、事業主どちらからのご相談もお受けします。

Q. 妊娠したら退職を強要されました。相談したら、労働局ではなにをするのですか？

A. 相談者のご希望や状況を踏まえ、会社に事実確認を行い、その状況に応じて会社に働きかけます。相談者の了解なしに、会社に相談者の情報を提供することはありません。会社との間に紛争が生じている場合は、労働局長による援助や調停会議による調停を行います。

佐賀労働局 ハラスメント対応特別相談窓口

受付時間 **8時30分～17時15分（土・日・祝日除く）**
※時間をかけて、丁寧に相談に対応しています。
時間に余裕をもってお電話またはご来庁ください。

電話番号 **0952-32-7167**

住所 佐賀市駅前中央3丁目3番20号 佐賀第2合同庁舎3F

佐賀労働局雇用環境・均等室の案内図

